

## MRI 検査を依頼される先生へ

以下に挙げる項目を確認の上、MRI 検査をご依頼ください。

### ① MRI 検査禁忌項目の確認について

MRI 検査室入室前に診療放射線技師が再度確認はしますが、MRI 禁忌項目は依頼される先生が責任を持ってご確認下さい。体内金属がある場合、検査可能な材質かご確認ください。

不明な場合は検査をお受けすることが出来ません。

MRI 検査は、長時間筒の中に入ることになります。大きな音もします。

閉所恐怖症の方、30分安静困難な方は検査が実施できないか、診療に耐え得る画像を提供できない場合があります。検査部位と検査目的を患者に説明される際、その点もご確認ください。

### ② 検査部位と検査目的の記入について

検査部位と検査目的を明確にお伝え下さい。

撮像方向や撮像シーケンスについての具体的な希望があればお伝えください。

特になければ、放射線科で取り決めた撮像方法で検査を進めます。

### ③ 造影検査依頼時の注意点について

造影剤使用について患者に説明し、同意を得て下さい(同意書に記名してもらってください)。

依頼時に以下の点をご確認ください。

#### I ガドリニウム系造影剤を使用する場合

##### 【原則禁忌について】

ガドリニウム系造影剤に対し過敏症のある方、気管支喘息の方、重篤な肝障害・腎障害のある方

※重篤な腎障害のある患者へのガドリニウム系造影剤使用に関連して、腎性全身性線維症(Nephrogenic Systemic Fibrosis: 以下、NSF)の発症が報告されています。

原則禁忌となる重篤な腎障害について、以下の3点をご確認ください。

- ・長期透析が行われている終末期腎障害
- ・非透析例で eGFR が  $30\text{ml}/\text{min}/1.73\text{m}^2$  未満の慢性腎不全
- ・急性腎不全

詳細は、添付しました「腎障害患者におけるガドリニウム造影剤使用に関するガイドライン」をご参照ください。

#### II 肝臓用 MRI 造影剤(SPIO 製剤)を使用する場合

##### 【原則禁忌について】

鉄注射剤に対して過敏症の既往歴のある方、ヘマクロマトーシス等鉄過剰症の方、出血されている方

### ④ 検査前処置について

当院の画像検査前処置表 MRI の欄を参照し、ご説明ください。患者に渡す予約票には記載してあります。

### ⑤ 予約日時について

当院の MRI 検査は予約制になっています。予約時間を厳守して頂くよう、ご説明ください。

当日来院できない場合や遅れる場合は、受診科外来へ連絡するようお伝えください。

外部から依頼された方は地域連携室へ連絡するようお伝えください。

## MRI 禁忌事項参考資料

項 目	当科での対応
心臓ペースメーカー	原則禁忌
人工内耳、人工耳小骨、人工中耳	原則禁忌
神経刺激装置(深部脳刺激装置、TENS 装置)	原則禁忌
植込み型除細動装置	原則禁忌
骨成長刺激装置	原則禁忌
磁力により装着する義眼や磁力部分が着脱不能な義歯	原則禁忌
磁力により装着する尿道カテーテル	原則禁忌
スワガンツカテーテル	原則禁忌
脳室シャントチューブ	原則禁忌
眼部のインプラント・材料で強磁性体を使用しているもの	原則禁忌
妊婦、妊娠の可能性がある方	原則禁忌
その他の体内金属 外傷による鉄粉(弾丸や鉄片等)	原則禁忌(不明な場合は、XP や CT で確認して下さい)
脳動脈瘤クリップやコイル等	依頼医師が素材の安全性を確認した場合のみ 検査可能
術後の体内金属(弱磁性体)	術後直ちに検査可能
術後の体内金属(非磁性体)	組織に固定するまで6~8週間待つのが適切。 弱磁性体でも強く固定されている(骨スクリューなど)は、術直後でも検査可能。
血管内コイル・ステント・フィルター	依頼医師が素材の安全性を確認して下さい。 挿入から8週間後以降にMRIを施行します。
金属製の人工心臓弁	MRI 対応の材質と確認できる人工心臓弁は検査可能(手術した施設で、その時期や材質を確認して下さい)。現在のものはほぼ検査可能と言われていますが、要確認下さい。
閉所恐怖症の方	MRI について十分に説明して下さい。本人の同意があった場合のみ、実際に検査してから判断します。
入れ墨、永久的なアイラインをされている方	火傷や変色の可能性あり。撮影範囲に含まれる場合、画像にも影響あり。本人の同意が必要。
その他、検査時に取り外していただくもの	
補聴器・装飾品・腕時計・めがね・磁気カード・電子機器	
入れ歯・カイロ・エレキパン・ベルト・湿布薬・ニトロダーム・ニコチンパッチ	
コンタクトレンズ(レンズケースまたは替えのレンズを持参して下さい)・ヒートテック肌着	
化粧品:アイライン・マスカラ等(濃いと、落としてもらう場合があります。)	